

記入日	2020年8月17日
所属学部・学科 ／研究科・専攻	理工学部 学科 専攻 理工学研究科 建築・都市学専攻 国際都市デザイン系
留学先国	フランス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文：国立建築高等学校パリ・ラビレット校 現地言語：ECOLE NATIONALE SUPERIEURE D'ARCHITECTURE DE PARIS-LA-VILLETTE
留学期間	2019年9月～2020年3月
留学した時の学年	博士前期課程1年生（渡航した時の本学での学年）
留学先での学年	博士前期課程1年生（留学先大学で在籍した学年）
留学先での所属学部等	特定の学部等に所属しなかった。
出発年月日	2020年9月2日
帰国年月日	2020年3月18日
明治大学卒業予定年	2022年3月
留学先大学について	
形態	国立
学年暦	1学期：9月下旬～2月上旬 2学期：3月上旬～7月上旬
学生数	約3000名
創立年	1969年

留学にかかった費用（概算）

留学費用項目	現地通貨(€)	円	備考
授業料	0	0 円	
宿舍費	2,125	255,000 円	家賃 389€, 住宅補助金 158€, 予約料 350€
食費	1,400	168,000 円	
図書費	0	0 円	
学用品費	600	72,000 円	
教養娯楽費	0	0 円	
被服費	1,000	120,000 円	
医療費	0	0 円	
保険費	1030.5	123,660 円	形態：ADH, 海外旅行保険
渡航旅費	1,500	180,000 円	
雑費	0	0 円	
その他	60	7,200 円	在留許可証
その他	380	45,600 円	学生定期券（ImagineR）
その他	2,000	240,000 円	
合計	10,095.5	121,1460 円	

出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

--

留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: 長期学生ビザ	申請先: フランス大使館
ビザ取得所要日数: 約5日 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 50€(ERASMUS 生は免除)

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

ビザ申請書（Campus France の登録番号入り）、教育機関の登録証明書、経済証明書

具体的な申し込み手順を教えてください。

オンラインにて Campus France に登録後、ビザ申請書類を作成し大使館にて提出（週に一度、交換留学生のみ予約なしで訪問できる日がある）。後日ビザが自宅に郵送される。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

なし

ビザ取得に関して困った点・注意点

なし

留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

銀行開設まで時間がかかるので、日本からお金を引き出せるようにした方が良いでしょう。

現地到着後のながれ

1.到着時の様子

利用航空会社	Air France				
渡航経路	成田空港 ⇨ シャルルドゴール空港				
渡航費用	チケットの種類：往復 航空券代：160,000 円（往復，往路のみ，復路のみ）				
航空券手配方法	エールフランスの HP ※利用した旅行社・旅行サイト，ガイドブック，格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	シャルルドゴール空港	現地到着時刻	17時		
キャンパスへの移動手段	大学手配の出迎え	知人の出迎え	公共交通機関（バス電車）	タクシー	その他
移動の所要時間	30分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点，タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方，料金等

時間によるが、大荷物を持って移動は危険なので、慣れていない場合はタクシーで移動をお勧めする。空港の前に 60€（定額）でパリ市内まで送ってくれるタクシーがある。フライトの到着時間が遅かったので寮付近のホテルに一泊し、翌日に入寮した。

大学到着日	9月2日 17:30 時頃
-------	---------------

2.住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	いいえ	9月3日から入居可能だった。
住居のタイプ	寮	
部屋の種類	一人部屋	
ルームメイト	日本人学生	
住居を探した方法	大学の斡旋	
住居の申込み手順	大学の事務員の方にアパートまで案内してもらい、寮の事務員から書類渡された書類にサインし入居できる。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？滞在先の感想も書いてください。

--

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	あった
日程	
参加必須ですか？	任意参加
参加費用は？	無料
内容と様子は？	
留学生用特別ガイド	あった
授業開始日	10月1日から（留学生対象のフランス語の授業は9月3日から）
その他、渡航してから必要な手続きについて・現地情報	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？	
ネットで申請	
2. その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	
SIMカードの申請。空港に orange という店があるので先に購入して（1週間ぐらいで十分）、後日パリ市内の格安SIMを購入することをお勧めする。	
3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
LCL銀行の Odeon 支店で開設した。9月は特に銀行開設の学生が多く、基本的に中心地の銀行は事前予約が必要だが、ここは穴場であり当日に申請が出来る。Pyramid 支店のよう日本人はいないが英語を話せる職員がいる。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
5. 現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？	
6. 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。	
大学と寮の事務員に連絡をした。夜の場合は寮の管理人に相談した。	

7. 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

事前に明治大学に留学に来ていたラビレット生に大学周辺の治安について聞いた。電車や歩いている時はスリが多いので、携帯と財布は手に持たない。現金は極力持たない。クレジットカードは全部持ち歩かずに一部を持ち出す。

また、盗難された場合はカード類をすぐに停止、銀行口座を凍結、携帯の情報を削除することをお勧めする。その次に大学と寮の事務員に報告、警察署に被害届を提出する。

8. パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

FreeSim は地下鉄ではほとんど繋がらないがそれ以外は問題ない。また、学校に Wifi と寮それぞれに Wifi があったので作業も特に問題なく利用できた。

9. 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

基本的には全て現地で調達できる。プラグが異なるので変換プラグは必須。また、少量のシャンプー、石鹸や一部の食器類があると少しずつ生活用品を調達できるのでかなり楽。

履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

到着後に(10月初め頃)

オンラインで登録

登録時に留学生として優先されることは

なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

出発前に授業を登録した方は、現地に変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

一部の授業が定員オーバーで授業を変更する必要があった(初日の授業で発表される)。設計プロジェクトは抽選で、自分の時間割が発行される際に確認できる。一部の生徒は第一志望の授業の先生に交渉し、追加で抽選を行ってもらっていた。

卒業後の進路について

1. 進路

就職

2. 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など

3. 上記の項目で就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

4. 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

5. 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6. 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。

7. その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

VI 一週間のスケジュール

	月	火	水	木	金	土	日	
7:00								
8:00								
9:00			造形演習	設計スタジオ				
10:00	舞台設計							
11:00								
12:00	フランス語							
13:00								
14:00								
15:00								
16:00								
17:00								
18:00								
19:00								
20:00								
21:00								
22:00								
23:00								
24:00								

学習・研究活動についてのレポート

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
22 単位	8 単位
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):フランス語	履修した授業科目名(日本語):
FRENCH AS A FOREIGN LANGUAGE	フランス語
科目設置学部・研究科	
履修期間	2019 年 10 月～2020 年 1 月
単位数	2
本学での単位認定状況	-
授業形態	講義 (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1 週間に 2 時間が 14 回
担当教授	F. huet
授業内容	フランス語学習
試験・課題など	毎週各テーマに基づいた課題、期末試験
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Scenography: studio	舞台設計
科目設置学部・研究科	
履修期間	2019 年 10 月～2020 年 1 月
単位数	3
本学での単位認定状況	-
授業形態	講義、スタジオ形式 (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1 週間に 180 分が 14 回
担当教授	B. Pigot, M. mazlouman

授業内容	演劇作家の歴史に関する講義、舞台設計（ペアワーク）
試験・課題など	課題図書の前習、最終発表
感想を自由記入	課題図書のストーリーに基づいた舞台の設計であり、作者の実際にパリの劇場に訪問してオーナーの話を聞いたり劇の鑑賞も行った。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Plastic approach - Sculpture as model	造形演習
科目設置学部・研究科	
履修期間	2019年10月～2020年1月
単位数	3
本学での単位認定状況	-
授業形態	スタジオ形式（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1週間に360時間が14回
担当教授	J. JULIEN
授業内容	毎週各テーマに基づいて作品を作成
試験・課題など	2週に1度作品を作成、プレゼンテーションによる発表
感想を自由記入	学校にある素材を用いて、彫刻やインスタレーションなど好きなものに取り組んで勉強になった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Identification of a contemporary urban landscape	設計スタジオ
科目設置学部・研究科	
履修期間	2019年10月～2020年1月
単位数	11
本学での単位認定状況	6単位認定
授業形態	スタジオ形式（チュートリアル、講義形式等）

授業時間数	1週間に420分が16回
担当教授	E. ropars, S. discors
授業内容	授業の前半にはモスク調査。後半ではアルジェリア一帯の図書館、集合住宅、ホテルを各ペアで分担して設計した。(ペアワーク)
試験・課題など	リサーチ、最終発表
感想を自由記入	先生がとても親切で分からないところも丁寧に説明してくれて大変助かった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
GRAND PARIS OBSERVATORY	グランパリプロジェクト
科目設置学部・研究科	
履修期間	2020年2月
単位数	3
本学での単位認定状況	2単位認定
授業形態	演習形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	420分が5回(集中講義)
担当教授	A. de Biase, P. Zanini
授業内容	グランパリプロジェクトについての調査(グループワーク)
試験・課題など	最終発表
感想を自由記入	

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

2019年 1月～3月	
4月～7月	留学先へ必要書類の提出
8月～9月	渡航。SIMカード、銀行開設、保険、在留許可、住宅補助金の申請を行う。 留学生対象のフランス語の授業開始（9/3～）
10月～12月	秋学期開始。履修登録。パリ市内でアートイベントなどあらゆる行事がある。
2020年 1月～3月	12月末から1月初めまで学校休み。授業の最終発表、期末試験を行う。
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

<p>留学しようと決めた理由</p>	<p>大学4年で経験した短期留学がきっかけで海外の大学で勉強がしたいと考えていました。また、海外学生との授業でのグループワーク、ワークショップを通じて自身の積極性、発言力の不足を実感し留学しようと決意しました。</p>
<p>留学のためにした準備, しておけば良かったと思う準備</p>	<p>英語とフランス語を勉強しました。現地の授業に遅れをとらず建築の勉強に専念するために、事前にフランス語の基本的な会話は学習した方が良いと思います。文法を中心に学習していたのでリスニングをもう少しやっておけば良かったと後悔しています。</p>
<p>この留学先を選んだ理由</p>	<p>幼い頃からバレエや絵画を習っていたため、建築に加えて芸術に大変興味があったので、アートの中心地であるフランスで勉強したいと思い留学を決意しました。また、舞台設計、造形演習、写真、照明デザイン、家具デザインなど授業で取り扱う分野の種類が多いところを魅力的に思いこの大学にしました。</p>
<p>大学・学生の雰囲気</p>	<p>授業以外でも多くの刺激を受ける。作業場で学生が作品を制作していたり、作品が展示されているギャラリーがあるので、自分以外の学生の授業内容を知る機会がたくさんあります。また、教授、生徒によっては英語を話せない人もいるので、フランス語学習は必須です。</p>
<p>寮の雰囲気</p>	<p>部屋は広く清潔感があり、収納スペースもたくさんあります。寮の一階にはランドリー、勉強スペースがあり夜遅くまで作業する学生もいました。また、部屋に電子レンジがなく共有スペースにありました。</p>
<p>交友関係</p>	<p>9月のフランス語の授業では日本人以外にも色々な国の学生がいるので、お互いに家に招待して仲良くなりました。また、日本の大学に留学していた学生のコミュニティがあったので、定期的にみんなで日本食を作りました。</p>
<p>困ったこと, 大変だったこと</p>	<p>住宅補助金の申請に苦労しました。提出書類も多くオンライン手続きはフランス語のみかつ複雑なのでフランス語を話せる友人に手伝ってもらった方が良かったです。また、携帯や所持品のスリが多かったため夜は友達と複数人で移動する事をお勧めします。</p>
<p>学習内容・勉強について</p>	<p>講義、スタジオでは教授に「どうしてそれを作ろうと思ったの?」「コンセプトは?」など言語能力関係なく常に意見を求められます。そのため、前もって自分の言いたいことを考えたり、自分の考えを言語化する事を心がけました。</p>

<p>課題・試験について</p>	<p>プロジェクトによって提出の量はかなり異なる。事務室に申請したら 12 時まで残れるので、ペアと一緒に夜遅くまで作業をしていました。プレゼンテーションは基本的にフランス語なので、ペアの子に文章や発音を確認してもらいました。</p>
<p>大学外の活動について</p>	<p>週末には少し遠出して郊外の建築を見に行ったり、スペイン、オランダ、ドイツなどいろんな国に足を運んで街歩きをしました。また近所のラビレット公園では頻繁にイベントを行なっているのでよく参加して色んな人と交流しました。</p>
<p>留学を志す人へ</p>	<p>授業、手続き、買い物あらゆるシチュエーションで言語の壁にぶつかります。肝心なのはそこで言われた事を鵜呑みにせず、自分の気持ちを相手に伝える事です。自分の考えを相手に伝える事を恐れず、言語以外の手段を使うなど工夫して取り組んでみてください。</p>



フランス語の授業で先生と生徒がチーズとパン等を持参してランチした。



造形演習。各生徒が作品の前で発表した。



スタジオ課題。校内のギャラリーにて模型、図面、写真の展示を行った。